



第2回予選大会は、「マスクの下を推測!FACE!!!」を 開発したJAPAN DRYが最優秀賞に決定！

2022年9月5日

SPA JAM 2022実行委員会

一般社団法人モバイル・コンテンツ・フォーラム

一般社団法人モバイル・コンテンツ・フォーラム主催の国内最高峰のアプリクリエイター競技会であるSPA JAM 2022第2回予選大会が、9月3日(土)から4日(日)にかけてオンラインハッカソンで開催されました。

第2回予選大会では「あそび」というテーマが設定され約24時間でアプリを開発するハッカソンを開催した結果、最優秀賞を勝ち取り本選出場を決めたのは「マスクの下を推測!FACE!!!」を開発したチーム「JAPAN DRY」となりました！

第2回予選大会 最優秀賞チーム

- ・チーム名 … JAPAN DRY
- ・アプリ名 … マスクの下を推測!FACE!!!
- ・チームメンバー … 黒木菜美、村田大夢、小松崎 迅斗
- ・アプリの内容 … 「あの人の顔ってどんな感じだったっけ、、」を解決するお絵描きアプリ。
ホストが作成した部屋に入り自分の顔写真を登録するとゲームスタート。参加者のマスクの下の絵を描き、誰が一番よかったかを投票で決める。
コロナ禍のマスク生活の課題をお絵描きという遊び要素で解決する発想、細かいUIまで一貫して実装している技術力などが高く評価され最優秀賞を獲得した。



最優秀賞チーム「JAPAN DRY」



開発アプリ「マスクの下を推測!FACE!!!」

SPA JAM 2022 第2回予選大会 優秀賞チーム

- ・チーム名: ソーシャルレジデンス福生
- ・アプリ名: わらしべ長者
- ・代表: 加藤 竣

- ・チーム名:Tech.Uni
アプリ名:ええ街やん
代表:成尾嘉貴

2022年11月19日(土)から開催される本選大会は、各予選での最優秀6チームと全予選の優秀賞チームから選考された2〜3チームが本選に出場します。

SPAJAM2022 第2回予選大会 概要

- ・日程:2022年9月3日(土)～4日(日)
- ・大会形式:オンラインハッカソン
- ・参加チーム数:9チーム(32名)
- ・テーマ:あそび
- ・審査員:
山口 邦雄氏 株式会社バンダイナムコスタジオ エンジニア
千代田 まどか氏 Microsoft Cloud Developer Advocate
市川 希美氏 一般社団法人シビックテック・ラボ 理事 (SPAJAM2017優勝者)
神武 里奈氏 株式会社マンガボックス エンジニア (SPAJAM2020優勝者)
中岡 黎氏 株式会社ZOZO エンジニア (SPAJAM2021優勝者)

- ・出場チーム(開発アプリ):
ソーシャルレジデンス福生(わらしべ長者)
return 0;(ポテトイライラ)
フォレスト(Gather Friends!)
駆け出しの学生Lv.1(運勢測り)
PONT'S(Beauty Cheer Girls)
ひかりたい(鬼ごっこ+)
Beringei(教えて、たなボットさん!)
JAPAN DRY(マスクの下を推測!FACE!!!)
Tech.Uni(ええ街やん)



アイデアソン風景



Gatherで懇親会



clusterでの表彰式

<SPAJAMとは>

今年で9回目を迎える SPAJAM2022 は「温泉でハッカソン」を合言葉に、本選は温泉地で、予選はいよいよリアルとオンラインとして開催します。スキルを向上するための競技、交流と実践する場(リアルとオンライン開発)を提供する国内最高峰のハッカソンです。

スポンサー及びご協力企業様には、リモート開発の実践、クリエイター等とのつながり、企業同士の新たなアライアンス構築等を通してイノベーションを創出する最適な機会をご提供します。

今年も、学生を対象にした、エキスパートクリエイターとチーム開発できるプレミアムハッカソン「スパジャ

ム道場」と、地方創生を目的とした「DomaJAM week」も開催します。

＜オンラインとリアルでハッカソン特別プログラム＞

新型コロナウイルス感染防止の観点から、2020、2021の予選はビデオ会議やチャットツール等のITツールを活用しオンラインで開催しました。全国どこからでも参加できるなどのメリットもあり、今年は予選の開催地をリアルとオンラインとで開催します。



VR空間等のITツール等を活用



参加者全員に「お楽しみ袋」を配布



本選では豪華賞品を提供

SPAJAM2022

<https://spajam.jp/>

＜協賛・協力企業＞

ガンホー・オンライン・エンターテイメント(株)、(株)ドワンゴ、(株)ディー・エヌ・エー
(株)バンダイナムコスタジオ、(株)コロプラ、(一社)シビックテック・ラボ、LINE(株)、
(株)エムティーアイ、フリー(株)、(株)チームミズキ、
IT media、ケータイWatch、gamebiz、ファミ通Apps、4Gamer.net、LIGARE、リセマム、
(株)フォレストコーポレーション、(株)エーアイ、(株)エンバウンド、Google、
ユニティテクノロジーズジャパン合同会社、FaBo、クラスター(株)、損害保険ジャパン(株)、
日本マイクロソフト(株)、日本ビジネスシステムズ(株)

▼本リリースのPDF版はこちら

https://www.mcf.or.jp/temp/mcf_release_20220905spajam.pdf

※ハッカソンとは

ハッキングとマラソンを掛け合わせた造語。SPAJAMではスキルを競い合う競技として、テーマに沿ったアプリを決まった時間内で企画、開発、発表して頂きます。

◆一般社団法人モバイル・コンテンツ・フォーラム(略称:MCF)

モバイルコンテンツ関連産業の健全な発展のため、消費者や関係団体等と円滑な関係を構築し社会との共存共栄を目指して、業界及び会員の活動をサポートしていくことをミッションとして活動している業界団体です。会員数はコンテンツプロバイダーを中心に74社(2022年8月現在)

<https://www.mcf.or.jp/>

＜本リリースに関するお問い合わせ先＞

■一般社団法人モバイル・コンテンツ・フォーラム 担当者:岸原、中村、山崎
東京都渋谷区恵比寿 4-4-5 第3伊藤ビル603 〒150-0013
Tel: 03-5449-6409 Fax: 03-6456-2956
E-mail: info@mcf.or.jp URL: <https://www.mcf.or.jp/>